

その他の被災状況写真



地すべり(龍郷町浦地区) 9月25日発生
住家半壊 1戸



地すべり(龍郷町浦地区) 9月25日発生



がけ崩れ(瀬戸内町古仁屋19地区) 11月2日発生
診療所一部破損



がけ崩れ(瀬戸内町古仁屋7地区) 11月2日発生



がけ崩れ(龍郷町中勝4地区) 9月25日発生
非住家全壊 1戸



がけ崩れ(龍郷町浦2地区) 9月25日発生



がけ崩れ(瀬戸内町厚瀬地区) 11月2日発生
非住家一部破損 1戸



がけ崩れ(瀬戸内町古仁屋13地区) 11月2日発生
住家一部破損 1戸



山腹崩壊(龍郷町中里川) 9月27日発生



土石流(奄美市浦上川支渓3) 9月25日発生



山腹崩壊(瀬戸内町須手沢) 11月2日発生



土石流(奄美市脇之戸川) 11月2日発生

砂防施設が効果を発揮した事例①

人命・財産を守った砂防堰堤

(大島郡龍郷町 屋仁川)

大島郡龍郷町の屋仁川では、平成23年9月25日の夜、上流域での山腹崩壊により土石流が発生しましたが、既設砂防堰堤(高さ約12m)により、約4千m³の土砂や流木を捕捉しました。砂防堰堤の水抜き穴から流出した一部の土砂や、下流の渓岸侵食によって発生した土砂が流路を埋塞するなどしたものの、砂防堰堤の効果により、下流の集落は土石流の直撃を免れ、家屋の全壊や犠牲者が出るなどの甚大な被害の発生を免れることができました。



土石流捕捉後の既設砂防堰堤



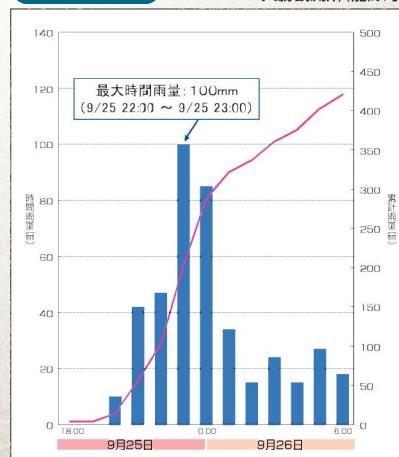
流木の捕捉状況



土砂の捕捉状況

雨量グラフ

大勝観測所(龍郷町)

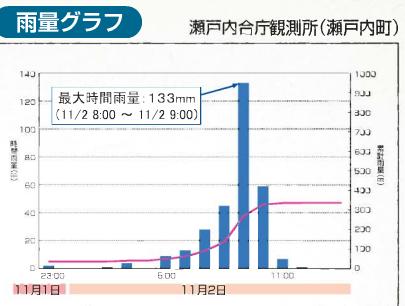


砂防施設が効果を発揮した事例②

土石流から集落を守った砂防堰堤

(大島郡瀬戸内町 瀬久井小川)

平成23年11月2日の朝、瀬久井小川において、砂防堰堤の左岸袖部の上部斜面で山腹崩壊が発生し、約3千m³の土砂が流出しましたが、既設砂防堰堤（高さ約10m）により、崩壊土砂量の3分の2にあたる約2千m³の土砂や流木を捕捉しました。一部流出した土砂や泥流により、家屋の床下浸水被害等があったものの、下流の集落は土石流の直撃を免れ、家屋の全壊や犠牲者が出るなどの甚大な被害の発生を免れることができました。



「被害想定区域」は、砂防堰堤が無かつた場合に、土石流が到達する恐れがある範囲を表しています。

瀬久井小川の「被害想定区域」内には、住家35戸や町道などがあります。

被災直後に実施した応急対策等

■大型土のう設置・布団かご設置



中島川(奄美市名瀬浦上地内)

■ブルーシート設置



浦地区(龍郷町浦地内)

■鹿児島県土砂災害対策アドバイザーによる現地調査実施(10月14日)



浦上川支渓7の現地調査



記者会見(於:大島支庁)

■大型土のう設置



瀬久井小川(瀬戸内町古仁屋地内)

■除石



尻田川(瀬戸内町阿木名地内)

■警戒避難の基準雨量の目安を市町村へ情報提供

地区名	基準雨量等
大島郡龍郷町赤尾木地内 加世間沢(土石流)	雨量計：時間雨量15mm もしくは、連続雨量50mm
大島郡龍郷町大勝地内 川内川(土石流)	雨量計：時間雨量15mm もしくは、連続雨量50mm
奄美市名瀬浦上地内 浦上川支渓7(土石流)	雨量計：時間雨量15mm もしくは、連続雨量50mm
奄美市名瀬浦上地内 中島川(土石流)	雨量計：時間雨量15mm もしくは、連続雨量50mm
大島郡瀬戸内町西阿室地内 西阿室地区(地すべり)	雨量計：時間雨量15mm もしくは、連続雨量50mm 伸縮計：1時間2mmが2時間以上連続 もしくは、1時間4mm以上
大島郡龍郷町浦地内 浦地区(地すべり)	雨量計：時間雨量30mm もしくは、連続雨量140mm 伸縮計：1時間2mmが2時間以上連続 もしくは、1時間4mm以上